

「D2C スタート講座」

参加事業者募集のご案内

コロナ禍や SNS の普及など、消費行動が大きく変化する中、従来の売り切りモデルではなく、顧客との関係性構築やデータ活用による次の購買への誘導、顧客体験の創造といった販売後の戦略が重要となっています。中小機構では、このたび地域活性化パートナー企画として「自社でつくって卸す事業」から「ブランドと顧客が直接つながる事業＝D2C」への転換または新規挑戦を目指されている皆さまの事業構築に資することを目的に、専門家による講座やワークショップを通じた「D2C スタート講座」をオンラインにて開講いたします。本企画は、各講座を通じて、D2C 事業計画の構築までを目指し、ブランドと顧客が直接つながり、販売後（お客様に買っていただいた後）にいかに永く関係性をつくるかという視点を学びます。ぜひこの機会をご活用ください。

参加のメリット

「売り切りモデル」から「売った後（お客様が購入後）を重視するビジネス」を理解することができます。

卸・小売の販路に頼らず、自社で製造したものを自社で販売する方法を会得することができます。

各講座を通じて「D2C ワークシート」を埋めていただくことで、事業構想・計画の立案ができます。

「D2C ワークシート」を作成いただいた方はオンラインにて無料で専門家のフィードバックを受けられます。

【サポート特典】 本講座を通して、D2C事業を実現された事業者様には、
中小機構の地域活性化パートナーメルマガ等で紹介、PRをサポートいたします。

こんな事業者様におススメ！

- ◇ コロナ禍で販路が減少し、自社での販売への切り替えを計画している
- ◇ お客様の声を聞いて商品開発やサービスの向上を図るビジネスを知りたい
- ◇ サブスクリプションのビジネスを検討している
- ◇ SNS (Instagram/Facebook など) を活用したブランディングを考えたい
- ◇ オンラインと店舗の連携の方法がわからない
- ◇ リピーター（常連客）がつかない

本講座のポイント

- ・本講座はD2C事業に取り組む上で重要なポイントをテーマとした講座を9回実施し、前半の講座ではD2C事業計画のコンセプトづくりを、後半の講座では事業計画の策定をゴールに実施します。すべて1回完結型のオンライン講座です。
- ・本講座の受講者に「D2Cワークシート」を提供します（希望者のみ）。各講座を受けて、シートを作成いただきますと、D2C事業のコンセプトが作成できます。ご希望の方には、シートをもとに虎ノ門オンラインアドバイスによる専門家のフィードバックを行います。
- ・D2C事業を一からスタートするために、D2C事業に精通したコンサルタントやD2Cの実業をされている方を講師として講座を実施いたします。

開催概要

○ 日 程

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| ・2021年7月16日（金曜）13:00～15:00 | D2C事業とは |
| ・2021年7月30日（金曜）13:00～15:00 | D2Cブランドのブランディング |
| ・2021年8月20日（金曜）13:00～15:00 | ECの運用に必要なスキル |
| ・2021年9月3日（金曜）13:00～15:00 | D2C事業者による取組の紹介 |
| ・2021年9月17日（金曜）13:00～15:00 | 事業構想のヒント |
| ・2021年10月1日（金曜）13:00～15:00 | 顧客体験の構築 |
| ・2021年10月15日（金曜）13:00～15:00 | データ活用事例の紹介 |
| ・2021年10月29日（金曜）13:00～15:00 | 事業計画構築 |
| ・2021年11月12日（金曜）13:00～16:00 | 事例企業による事業計画発表/講評 |

○ 開催方法 オンライン

○ 募集対象 食品、雑貨、アパレル、インテリア、サービス（観光事業者等）

○ 参加要件 以下の要件①～③を全て満たすこと。

- ① 消費財を取り扱う、製造小売業またはサービス業（観光関連を含む）であること（予定している場合を含む）。
- ② 自社商品を持っていること。
- ③ 自社のHPおよびECサイト・SNS等で、一般消費者に直接販売する環境を構築していること（または今後行う予定であること）。

※現在製造卸売業、BtoBのみを行う事業者は、今後消費者向け事業を行うことが必須

○ 参加費用 無料

○ 定 員 60名程度

○ 募集締切 各講座開始2日前まで

○ 参加申込み方法 ・「参加申込書」を renkei@smr.j.go.jp 宛に送信

講座概要(予定)

◇D2Cスタート講座 各講座テーマ

講座は毎回
13:00-15:00
最終回は13:00-16:00

テーマ	日時	タイトル	内容
導入	7/16(金)	D2C事業とは	D2C概要とビジネス戦略
ブランディング	7/30(金)	D2Cブランドの ブランディング	デジタルを活用した ブランディング
EC	8/20(金)	ECの運用	Shopify、BASEなどプラット フォームの特徴やメリット
事例分析	9/3(金)	D2C事業者 取組事例紹介	D2C企業の事例紹介
事業構想	9/17(金)	事業構想のヒント	D2C事業を自社に当ては めて検討する
顧客体験	10/1(金)	顧客体験の構築	購入体験 利用体験の 構築
顧客データ	10/15(金)	データ活用の 事例紹介	顧客データの収集と活用 方法を紹介
D2C事業構築	10/29(金)	事業計画構築	事業を進めるにあたっ ての計画づくり
	11/12(金)	事業発表/ 講評	代表事業者によるプレゼ ンテーションと講評

※講師の都合等により、スケジュールが変更となる可能性があります。

◇D2C スタート講座 講師・コーディネーター

株式会社フラクタ 代表取締役 河野 貴伸氏

<https://fracta.co.jp>



Shopify 日本初代エバンジェリスト
株式会社 Zokei 社外 CTO
ジャパンEコマースコンサルタント協会講師
元 株式会社土屋鞆製造所 デジタル戦略担当取締役
(~2020/3/31)

※株式会社フラクタは中小機構の地域活性化パートナー企業です。

※その他、各種講座テーマに適した地域活性化パートナー企業やD2C事業コンサルタント、データサイエンティストの方などD2C事業のスタートの構築に相応しい講師を招聘いたします。

ご応募にあたっての留意事項

- ご応募の際は、本紙記載の企画概要と留意事項をよくご確認の上、お申込みください。
- 中小機構では、ご応募時にご提出いただく申込書にご記入の個人情報につきましては「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」の趣旨に基づき、御社へのご連絡、本企画の中小機構の関係者・講師への提供及び今後の当機構業務のご案内の目的で利用いたします。

お問い合わせ先

(独) 中小企業基盤整備機構 本部 経営支援部 企業支援課 笠井、阪本
電話：03-5470-1524（平日9時～18時） メールアドレス：renkei@smrj.go.jp

●地域活性化パートナー制度について

中小機構では、大都市圏や全国規模で活動する小売、卸売などの流通業、情報サービス業、観光業関連等の企業・団体を「地域活性化パートナー」として登録し、その「地域活性化パートナー」と連携して、新事業展開に取り組む中小企業の市場評価やマーケティング、販路開拓等に関する支援企画を実施しています（2021年5月1日時点で148社登録）。

地域活性化パートナー制度の詳細：https://www.smrj.go.jp/sme/new_business/product/index.html

●その他支援メニューのご案内

本講座を通じて策定いただいたD2C事業コンセプトの具体化にあたって、重要となるITプラットフォームの活用やIT導入を支援するメニュー等を中小機構では各種取り揃えております。こちらも併せてご活用ください。

- ・IT経営簡易診断（無料）

IT導入を検討する中小企業を、経験豊富な専門家がサポートします。

<https://www.smrj.go.jp/sme/enhancement/diagnosis/index.html>

- ・デジタル化応援隊事業（有料）

中小企業のデジタル化の取組を、デジタルツールに精通した専門家が支援します。

<https://digitalization-support.jp/>

- ・専門家継続派遣事業（有料）

売上拡大・生産性向上等の目標達成、様々な経営課題の解決を目指し、専門家を一定期間継続して派遣します。企業の発展段階に応じてタイムリーで適切なアドバイスを行い、その成長・発展をサポートします。

<https://www.smrj.go.jp/sme/enhancement/hands-on/01.html>

- ・eコマース（EC）支援

国内外のEC市場開拓に向けたオンライン講座、セミナーやマッチングイベントを行っています。

https://www.smrj.go.jp/sme/market/e_commerce/index.html

- ・虎ノ門オンラインアドバイス（無料）

新商品・新サービスの開発や販路開拓に向けたワンポイントアドバイスを実施します。

https://www.smrj.go.jp/sme/new_business/product/favgos000000y392.html